

「できる」の評価表(レベル2～4)(案)

資料6

評価項目	評価指標(配点)		
	A(10点)	B(5点)	C(0点)
売上・収益(20点)			
・売上高伸び率()	前年比10%以上増加	前年維持	前年比減少
・収益性()	黒字	黒字ではないが前年比上昇	前年比低下
商品・サービスの開発(20点)			
・商品化	商品やサービスのブランド化・差別化等に取り組んでいる。 (例)・商品のコンセプトやストーリーを明確にしている。 ・地域の農林水産物を活用するなど原材料に特徴がある。 ・生産・加工・販売方法に特徴がある。 ・顧客のターゲットが明確である。 ・販売ルートやプロモーションの方法を工夫している。	ブランド化・差別化までは至っていないが、 ・自ら最終商品を作っている。 または ・原料供給のみだが商品開発に関わっている。	商品化に取り組んでいない。
・多角化	・複数件の商品・サービスを展開している。 ・生産・加工・販売にとどまらず飲食、体験、観光等のサービスまで展開している。	1件以上の商品・サービスを展開している。	多角化に取り組んでいない。
販路開拓・プロモーション(20点)			
・新規販路の開拓・拡充	都市圏や他地域への商品・サービスの提供や誘客など域外需要の掘り起こしを行っている。	地域内のマーケットにおいて、商品・サービスの提供や誘客などに取り組んでいる。	新規販路の開拓・拡充に取り組んでいない。
・メディア等への情報発信	雑誌や新聞等のメディアを活用している。	自社HP等による情報発信に取り組んでいる。	情報発信に取り組んでいない。
連携・コーディネート(20点)			
・生産・加工・流通の連携や一体化、異業種との連携	・生産・加工・流通の各事業者との連携体制を構築している、又は生産・加工・流通を自ら一体的に行っている。 ・地域内の異業種や行政機関等との連携体制を構築している。	・生産者、加工業者、販売先等との直接取引を行っている。 ・地域等のネットワークを活用している。	生産・加工・流通の連携や一体化、異業種との連携を行っていない。
・地域活性化への貢献	・地域の知名度アップや訪問者数の増加に貢献している。 ・地域課題の解決に取り組んでいる。	地域の農林水産物や未利用資源の有効活用に取り組んでいる。	地域活性化に貢献していない。
その他のアピールポイント(20点)			
・雇用創出	複数名を雇用	1名雇用	雇用なし
・その他のアピールポイント	< アピールポイントを人材ごとに評価 > (例: 未利用地(耕作放棄地)の利用、環境配慮の取組(リサイクル、省エネ)、新規開発投資、ISO9000シリーズへの取組(品質管理)、ISO14000シリーズへの取組(環境)、JGAPへの取組、地域課題の解決)		
			計 点 / 100点

申請の前年の実績を原則とするが、被災や景気の悪化など特別の事情が認められる場合は、過去の3年間程度の実績を考慮する。